

「第1回 新丸山ダム建設事業の 関係地方公共団体からなる検討の場 幹事会」開催される



第1回新丸山ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場 幹事会が、構成員の3県5市町(愛知県、岐阜県、三重県、恵那市、八百津町、美濃加茂市、一宮市、桑名市)と、検討主体の中部地方整備局の出席の下、平成22年12月22日に名古屋市内で開催されました。

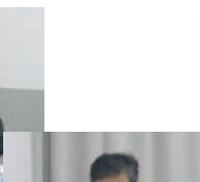
検討の場は、検討主体による新丸山ダム建設事業の検証に係る検討を進めるに当たり、「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に基づき、検討主体と関係地方公共団体において相互の立場を理解しつつ、検討内容の認識を深めることを目的に設置されたものです。

第1回幹事会では、検討主体から規約や検証に係る検討の進め方、複数の対策案の考え方などについて説明があり、構成員からは「ダム本体の早期着工」を求める発言などがありました。

今後、「新丸山ダムの検証に係る検討の進め方」(裏面)に沿って、予断を持たずに検証が進められる予定です。



【愛知県】
近藤 技 監
(建設部長代理)



【岐阜県】
金森 国土整備部長



【三重県】
花谷 総括室長
(県土整備部長代理)



【恵那市】
三宅 副市長



【八百津町】
平岡 参事



【美濃加茂市】
海老 副市長



【一宮市】
山口 副市長



【桑名市】
山下 副市長

